

第30回日本OR学会学生論文賞

平成24年度学会賞のうち、学生論文賞について、15件の推薦をいただきました（修士論文11件、卒業論文4件）。表彰委員会がそれぞれの候補を選考のうえ、理事会で以下のとおり決定されました。これらの論文はいずれも学生論文賞にふさわしい、ORに関する優秀な論文ばかりであり、その内容の要約を次頁以降に掲載しています。本賞の表彰式は2012年9月12日の秋季研究発表会（ウイंकあいち）にて行われました。

また、今回採択されませんでした論文も、それぞれ特徴のある優れた内容のものでありましたが、入賞件数その他の制約条件から、残念ながら選外となりましたことをご報告いたしておきます。

なお、第31回学生論文賞を2013年3月末締切で募集しています。卒業論文・修士論文の指導に当たっておられる教員の方々には、積極的にご推薦くださいますよう、お願いいたします。

表彰委員長 中森真理雄

第30回日本OR学会学生論文賞受賞者

（敬称略、50音順）

■ 川島大貴（名古屋大学修士論文）

「3次元箱詰め問題に対する2つの構築型解法の効率の実現法」

指導教員：柳浦陸憲 教授、今堀慎治 准教授

■ 鮎川矩義（筑波大学修士論文）

「Lagrangian relaxation and pegging test for clique partitioning problems」

指導教員：山本芳嗣 教授

■ 新見朋広（京都大学修士論文）

「A multiplier method with variable augmented Lagrangian functions」

指導教員：山下信雄 准教授

■ 平山剛史（東京大学修士論文）

「劣モジュラシステムの分割問題に関する研究」

指導教員：牧野和久 准教授

■ 宮内敦史（上智大学卒業論文）

「モジュラリティの上界値算出」

指導教員：宮本裕一郎 准教授

〔平成24年度表彰委員〕

中森真理雄（委員長・東京農工大学）、河合 一（鳥取大学）、栗田 治（慶應義塾大学）、関谷和之（静岡大学）、滝根哲哉（大阪大学）、半田恵一（（株）東芝）、松井知己（中央大学）、村松正和（電気通信大学）、山下英明（首都大学東京）、吉瀬章子（筑波大学）